



File No.16 大船渡線・陸中門崎駅

旅愁を誘う駅

陸中門崎駅は、一ノ関駅を起点とする大船渡線の駅の一つとして大正14年7月26日に開業した。昔ながらの雰囲気の旅愁を誘う無人駅です。

昭和10年に全線が開通した大船渡線。その線形を竜に見立てた「ドラゴンレール」の愛称が付けられています。全長105・7キロの路線の半分以上の距離（一ノ関駅～新月駅間）を市内で占めています。当駅を過ぎると線路は一路北へ。

空が高くなり、秋桜アキモモが咲き誇るこの日も、列車はお客を乗せて走ります。

【アクセス】
市役所川崎支所から車で5分